

平成26年度京田辺市一般会計予算

○ 概要

平成26年度一般会計当初予算は、市長任期の最終年度として、市政運営の重点施策と位置づけた「5つのチャレンジプラン」の総仕上げのため、市民満足度調査に寄せられた市民の声を施策に反映したことから、予算額は239億円（対前年度比6億円、2.6%増）となり、3年連続して過去最高を更新した。

また、安心して子どもを産み育てるための「子育て支援」や市民の生命財産を守るための「防災対策」を進めるため、三山木保育所建設事業や市営住宅耐震改修事業等を、国の経済対策に呼応して、平成25年度予算に前倒して計上したことから、これらを加えた実質的な予算額は、250億2千100万円（8.0%増）の積極型予算となった。

○ 特徴

本市の目指す都市像である「緑豊かで健康な文化田園都市」の実現に向け、「5つのチャレンジプラン」を総仕上げするために、推進するべき「8つの重点項目」には予算を優先的に配分した。

特に、「安全・安心」への備えを強化するとともに、これまでの積極的な子育て支援策により、今なお子どもが増えているまちとして「子育て世代への支援」や「教育環境」の一層の充実を図った。

さらに、多くの市民が将来にわたり京田辺に住み続けたい理由とされている、「自然の豊かさ」を身近に感じられる取組みを進めるとともに、「けんこう健幸」をキーワードにしたまちづくりや、文化・芸術の振興により、「心のうるおい」を感じていただける魅力あるまちづくりを進めるための予算を編成した。

○ 8つの重点項目

（新 … 新規事業 拡 … 拡充事業 臨 … 臨時事業）

1 地域の防災力強化など安全で災害に強いまちづくり

新	避難所運営マニュアル策定事業	10,000千円	[防災]
新	防災気象情報提供事業	2,160千円	[防災]

■	市営住宅耐震改修事業(H25前倒し)	74,000 千円	[防災]
■	化学消防ポンプ車購入事業	69,472 千円	[消防救急]
■	耐震性防火水槽設置事業	3,800 千円	[消防救急]

2 子どもを安心して産み育てるための子育て支援の充実

■	子ども・子育て支援事業計画策定事業	4,362 千円	[子育て支援]
■	子育て支援医療費助成事業(拡充分)	19,086 千円	[子育て支援]
■	三山木保育所建設事業(H25前倒し)	1,037,300 千円	[子育て支援]
■	松井ヶ丘幼稚園就労サポート型預かり保育事業	3,829 千円	[子育て支援]

3 高齢者、障害のある人、介護する人を地域で支える仕組みづくり

■	緊急医療情報キット配布助成事業	804 千円	[社会福祉]
■	子どもの発達支援事業	835 千円	[障害福祉]
■	老人福祉センター常磐苑改修事業	16,800 千円	[高齢福祉]

4 誰もが健康で幸せに暮らせる、人にやさしいまちづくり

■	自立促進総合支援窓口設置準備事業	2,776 千円	[社会福祉]
■	ウォーキングマップ作成事業	ゼロ予算	[成人保健]
■	前立腺がん検診事業	4,609 千円	[成人保健]
■	社会福祉センター改修事業	152,600 千円	[社会福祉]

5 元気な農業・農村づくりと本市の強みを活かした地域経済の活性化

■	産業振興ビジョン策定事業	8,500 千円	[産業振興]
■	中小企業売り込み隊プロジェクト	3,371 千円	[産業振興]
■	普賢寺地域活性化補助金	3,000 千円	[農業振興]
■	全国茶品評会産地賞奪還事業	3,440 千円	[農業振興]

6 便利で快適な生活のための都市基盤整備と環境に配慮したまちづくり

■ 臨	バス交通活性化プロジェクト	3,000 千円	[交通対策]
■ 臨	松井山手～大住地域遊歩道検討事業	3,000 千円	[都市基盤]
■ 臨	水辺の散策路環境整備事業	22,000 千円	[社会資本]
■ 拡	橋梁長寿命化修繕事業	80,000 千円	[社会資本]
■ 臨	環境基本計画推進事業	5,500 千円	[循環型社会]

7 子どもたちの個性を伸ばす教育の推進と教育環境の充実

■ 新	子ども・学校応援プロジェクト	5,000 千円	[学校教育]
■ 臨	三山木小学校西校舎棟新築等事業	184,100 千円	[学校教育]
■ 臨	小学校空調設備設置事業	1,037,600 千円	[学校教育]
■ 臨	非構造部材耐震化点検事業	5,000 千円	[学校教育]

8 同志社大学等との連携と市民の文化・スポーツ活動への支援

■ 臨	空き店舗活用地域活性化事業(同志社大プロジェクト科目)	1,869 千円	[地学連携]
■ 臨	文化振興計画策定事業	3,193 千円	[文化振興]
■ 拡	文化施設利用助成補助金	2,000 千円	[文化振興]

9 その他

■ 臨	公営企業法適用化事業(公共下水道事業特別会計)	7,800 千円	[公営企業]
■ 新	京田辺市議会本会議中継システム等整備工事	32,400 千円	[行政運営]

10 国経済対策への対応

■ 臨	臨時福祉給付金給付事業	227,000 千円	[社会福祉]
■ 臨	子育て世帯臨時特例給付金給付事業	101,000 千円	[子育て支援]

※ 平成26年度から新たに利用できる公共施設等

- ・地域包括支援センター（宝生苑内）（3か所目）
- ・河原保育所分園（田辺東幼稚園内）
- ・私立みみづく保育園（移転新築）
- ・松井古川公園

○ 主な歳入

- ・市税は、宅地開発等による固定資産税の増等により、
2億6千466万円（2.7%）の増
- ・国庫支出金は、臨時福祉給付金給付事業費補助金の増等により、
6億6千409万円（22.6%）の増
- ・府支出金は、子育て支援特別対策事業補助金の減等により、
1億2千416万円（8.1%）の減
- ・財産収入は、市有地売却代の増により、
7千388万円（19.6%）の増
- ・繰入金は、開発関連公共施設整備基金繰入金の減等により、
7千663万円（6.5%）の減
- ・市債は、借換債の減等により、
4億1千780万円（13.8%）の減

○ 主な歳出（目的別）

- ・議会費は、京田辺市議会本会議中継システム等整備工事の増等により
3千539万円（15.2%）の増
- ・民生費は、臨時福祉給付金給付事業の増等により
7億1千187万円（8.4%）の増
- ・土木費は、都市公園新設事業費の減等により、
6千109万円（2.1%）の減
- ・消防費は、消防車両購入費の減等により、
1億3千395万円（9.5%）の減
- ・教育費は、小学校空調設備設置事業費の増等により、
5億4千165万円（17.4%）の増

○ 主な歳出（性質別）

- ・人件費は、退職手当組合負担金の増等により、
1億432万円（2.0%）の増
- ・扶助費は、障害者自立支援給付費の増等により、
2億円（3.9%）の増
- ・公債費は、借換債の減等により、
5億4千797万円（16.9%）の減
- ・物件費は、災害対策費の増等により、
2億3千66万円（7.0%）の増
- ・補助費等は、臨時福祉給付金給付事業費の増等により、
3億2千747万円（25.9%）の増
- ・建設事業費は、小学校空調設備設置事業費の増等により、
1億3千617万円（4.7%）の増